



長沼フットピア トヨタの丘公園

オレンジ風車が建つ異国情緒あふれる公園。チューリップの開花時期は海外のような光景に。

P.153



伊豆沼・内沼の 「ハス」

夏になるとハスの花が沼一面を覆い、遊覧船も運航。午前中がおすすめ。

P.153

県北エリア

16

伊豆沼・内沼・化女沼・蕪栗沼・長沼



渡り鳥の飛びたち

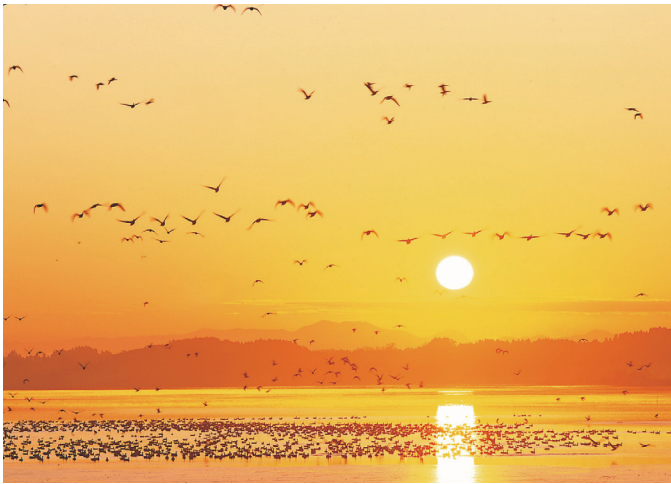
渡り鳥の飛来地である伊豆沼、内沼、化女沼、そして蕪栗沼。冬の早朝には数多くのマガンが一声に飛び交う。

P.153

伊豆沼・内沼

登米市・栗原市 [MAP P.137](#)

自然



ラムサール条約登録湿地で自然観察

伊豆沼・内沼は、夏には一面にハスが咲き、秋・冬には国内屈指の渡り鳥の越冬地に姿を変える。マガン、ヒシクイ、マガモ、コガモ、オオハクチョウなどさまざまな渡り鳥が観察できる。1985年には、ラムサール条約に登録され、国際的に重要な湿地として保全すべき場所となった。

☎ 0220-23-7331 (登米市観光シニアプロモーション課)、0228-22-1151 (栗原市田園観光課)

宮城県伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンター(鳥館)

ハクチョウが羽を広げた姿を形にした建物が特徴的。1階の展示では、さまざまな仕掛けで沼に暮らす生きものについて学べる。2階からは望遠鏡で沼を観察できるほか、最新の研究成果も知ることができる。

☎ 9~16時30分 休 月曜休(祝日の場合は翌日休)、祝日の翌日休 入館無料 170台
☎ 172P参照 ☎ 0228-33-2216



栗原市サンクチュアリセンター つきだて館(昆虫館)

伊豆沼・内沼に生息する昆虫の生態を、標本や映像などで分かりやすく紹介している。2階には内沼を一望できる展望室もある。

☎ 9~16時30分 休 月曜休(祝日の場合は翌日休)、祝日の翌日休 入館無料 20台
☎ 172P参照 ☎ 0228-22-7151



登米市伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンター(淡水魚館)

沼の生態系の中の「水」をテーマに、水鳥や水生植物について紹介。大型水槽では沼に棲む淡水魚などが泳ぐ姿を見られる。昔の漁具の展示などもある。

☎ 9~16時30分 休 月曜休(祝日の場合は翌日休) 入館無料 30台 172P参照
☎ 0220-28-3111



蕪栗沼マガン見学ツアー

大崎市 [MAP P.137](#)

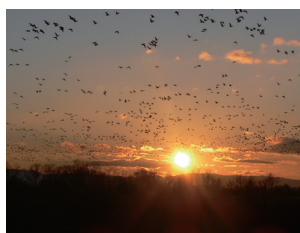
自然

水鳥が飛び交うラムサール条約湿地

国の天然記念物であるマガンの国内最大の越冬地である蕪栗沼。またマガンだけでなく多くのカモやハクチョウもやってきていて、まさに冬鳥たちにとっての楽園となっている。こうした蕪栗沼では、より自然に親しんでもらおうとマガンの見学ツアーも行われている。

☎ 172P参照

☎ 0229-25-9620 (みやぎ大崎観光公社)



ハスの花

登米市・栗原市 [MAP P.137](#)

自然



可憐なハスの花を見ながら船で遊覧

夏の伊豆沼・内沼は、ハスの花が一面をきれいに彩る。ピンク色に輝く大きな花に覆われた沼の姿は美しく、この時期に合わせて毎年「はすまつり」を開催。船頭さんが操る小型遊覧船に乗り籠るように通り抜ければ、極楽浄土のようだ。

☎ 0220-23-7331 (登米市観光シニアプロモーション課)、0228-22-1151 (栗原市田園観光課)

長沼フートピア トヨテツの丘公園

登米市 [MAP P.137](#)

自然

オランダ風車「白鳥」がシンボル

県内最大の湖沼・長沼は、春は桜やチューリップ、夏はハスの花、秋・冬は渡り鳥のウォッチングスポットとなる。またポート場もあり、国際レースも可能な全国でも有数の漕艇場である。オランダ風車がシンボルの公園には、長大なローラーすべり台、アスレチック遊具やキャンプ場、お食事やお買い物もできるふるさと物産館などがあり、家族で楽しめる。

★園内自由 200台 172P参照

☎ 0220-22-7600



長沼温泉ヴィーナスの湯

長沼を見晴らすように建つ眺めのよい日帰り温泉施設。毎分約692リットルの豊富な湯量が湧き、大浴場にはいつも湯があふれている。和風浴室と洋風浴室と趣きの違う2種の浴場があり、いずれにもサウナが付いている。

☎ 10~20時 2時間500円、1日券は600円

☎ 172P参照 ☎ 0220-23-1126



化女沼

大崎市 [MAP P.137](#)

自然

水鳥の越冬地

自然の湖を利用して造られたダム湖。水鳥の越冬地となっており、2008年にはラムサール条約に登録された。周囲は整備され、遊歩道や化女沼ダム観光資料館、古代の里、教育環境ゾーン、ピクニックエリア、あやめ園などがある。

★見学自由 172P参照

☎ 0229-28-1353 (化女沼ダム観光資料館)



COLUMN

ラムサール条約 登録湿地である 伊豆沼・内沼・化女沼・蕪栗沼



夏はハスの花の名所、秋・冬は日本最大級の渡り鳥の越冬地として知られる伊豆沼・内沼。1967年に国の天然記念物、1982年に国の鳥獣保護区に指定され、1985年には湿地の保存に関する国際条約「ラムサール条約」に登録された(蕪栗沼は2005年、化女沼は2008年に登録)。特に水鳥の生息地として国際的に重要と認定、保全される場所となった。